

4. 倶野会員の「遠征赴任初めの山分校」の句がロータリー俳壇8月号に入選されました。おめでとございます。

スピーチ 料理のマナー

「館」主人 石川清治氏

皆さんベテランで御承知とは思いますが一応原則をお話すると前置きして、会場よりの質問に答えながらマナーのあれこれを勉強しました。

- 着席する時は椅子をひいて坐り、テーブルとは挙一つ位あけること。先ずこれで心得がある人か否かをボーイさんに見抜かれる。
- ナプキンをひろげてはさむ場合、洋服ならボタンのところ、和服なら帯にはさむ。又食事が済んだらたたまずにテーブルにのせておく。
- 多人数の席では、ナイフ側に自分のグラス、フォーク側に自分のパンが置かれているので間違えぬように。
- 食事中に音をたてるのはマナーに反する。特にスープは吸わないで流しこむようにすること。スープ皿は左手で親指を下にして支える。
- 大きなスプーンにデザート用(楕円形)とスープ用(円形)がある。小さなスプーンはコーヒー用である。
- 左手にフォーク、右手にナイフを持つが、共に人差指を伸ばして支えると「ハの字形」にうまく使える。食べる物はフォークの背中にのせる。肉等を切るのは左側から。(アメリカ流では始めに全部切ってしまうもよい。)
- 食べている意志表示は、フォーク(伏せて)とナイフを「ハの字形」に皿に置くとよい。不要の時は二本揃えて(フォークは上向き)皿にのせる。
- スパゲッティは少し刺して2回巻き、ナイフで支えて口にもつてゆく。
- グリーンピースはナイフで塀をつくり、豆を寄せてスプーンでつぶす。
- 盛合せの皿からとる時は、スプーン(下)とフォーク(上)を箸のように持つてはさんでとる。億劫ならボーイにとつてもらつてもよい。
- ボーイが洋酒を注ごうとしても、要らなければ手を軽くのせるようにして合図をすとよい。但しシャンパンだけは断つてはいけない。
- 食事中は禁煙。デザートコースに入ってから。但し婦人が同席している場合は了解を得てから。
- 骨のついた肉は、出来るだけナイフとフォークを使い、あとは手で持つ。
- 残した食べ物を折箱に入れて持帰つてもエチケットに反しない。
- 定食とランチの場合に限り、御飯、パン、コーヒーのおかわりが出来る。

出席報告

1. 本日 会員数30名 出席19名
2. 先週の確定出席率 73.33% 会員数30名 出席18名 他出席4名 計22名
3. 他クラブの状況 函館90.57% 函館東88.41%



通巻第70号
65-66-9-8
函館北ロータリークラブ

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

第63回例会

例会場 明治生命館
例会日 毎週水曜日
12,30~13,30

本日のプログラム

「函館市と上磯町の合併問題」

時田蜜雄君

- 司会 遠藤 会長
- 斉唱 「手に手つないで」
- ビジター 岡田栄一君(調味料製造 愛知県岡崎南)
生駒二郎君(旭川西)
村上正夫君他9名(函館)
岡本貞児君他8名(函館東)

会長挨拶

1. 今回の集中豪雨で冠水の被害を受けられた方々にお見舞申し上げます。
2. 「国際ロータリーニュース」7月号に「ロータリーの活動」について記載がありましたので朗読します。深く反省し努力せねばならぬと感じました。
要旨——ニューヨーク、ブルックリンR.C.の刊行物「ロータリー・フェロー」に次のような質問と声明がのつていました。「貴下は単なる屋食例会ロータリアンなのだろうか。ロータリーの原理を実行しているのだろうか。実行しているならばそれがすなわちロータリーの活動である。」又最近1,000余りのR.C.を対象に調査したところ、殆どが「各会員を積極的に活動する委員会に振当てること。」と答えています。更にあるクラブ刊行物では、「わがクラブの全活動は委員会を通して行われている。委員長に全部を期待してはいけない。各委員会の正当な機能の遂行は各会員の深い関心からなる協力による。貴下の役割は何をなすべきかを知り、然るべき時に遂行することである。かくして貴下はロータリー及び同志ロータリアンに対し深い意味を持つのである。」と述べています。

幹事報告

先週卓話をお願いした函館海洋气象台長淵秀隆氏より、同氏の著書「天気図をいかす法」の御寄贈をいただきました。

ニコニコ・ボツクス

1. 七重浜埋立地の工場誘致第一号として「函館プライウッドKK」が設立し

ましたが、森会員が工事を担当され、感謝状と記念品を受けられました。

2 飯田(貢)会員のペンケイ綿KKでは、このたび同社の綿が日本工業規格に合格されました。全国で25社のみで、本道では指定第二号です。

※ スピーチ セントバナード犬雑話、

宮崎英一君

私のところに「セントバナード」犬がおります。これは大型犬で、セバード、秋田犬も大型です。中型犬にはアイヌ犬、ブルドック、ポインター等があり、小型犬として狝、ボラメニアン、ホイベット、スコツチテリア等があります。「セントバナード」犬は性格は大変温順です。体重は約100Kg、身長は約170cmで、顔は我々の倍位あります。

イタリーとスイスの国境にセントバナード峠がありますが、この峠は冬は積雪と吹雪のため多数の遭難者を出していました。その対策として峠にあるセントバナード寺院の僧侶達が飼育したのが「セントバナード」犬です。冬になるとこの犬達は先天的な鋭い嗅覚力と、抜群な体力で救助に活躍しました。19世紀の初めにこの寺院にいた「オールドバリー」と呼ぶ犬が、39名を救助し、40人目の救助に向う途中で狼と間違つて射殺されたことがあります。現在スイスの博物館にその功績をたたえて剝製として保存されています。

将来函館付近でも冬山遭難が予想されますが、私もこの犬を訓練してお役にたてたいと思つています。現在北海道にはこの種の犬が3頭、日本全国で37~38頭で、ジャイアンツの長嶋選手も持主の一人です。

○ 質問に答えて— 一般に犬の食餌には塩分が禁物です。又ジステンパーに注意すること。(有効な予防注射あり)人命救助の訓練には人間の臭いをもつた物をかくして探させることから始めます。私の犬の値段はスイスから4ヶ月の幼犬で買った時は35万円でした。

※ 出席報告

1. 本日 会員数29名 出席20名

2. 先週の確定出席率 75.86% 会員数29名 当日出席22名
メイクアップなし

3. 他クラブの状況 函館85.45% 函館東95.65%

○ 遠藤会長のメモより— 東京での電話による天気予報の問い合わせは1日約7万5千回ですが、これが台風時になると60~70万回になるそうです。

○ 御注意— 9月23日(木曜)は祭日で、函館、札幌東、室蘭等の例会は休みとなりメイクアップが出来ません。出張される方は特に御注意下さい。

※ 次回(9月22日)のプログラム 映画



The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第71号

1965~66-9-15

函館北ロータリークラブ

第64回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

1230~1330

本日のプログラム

映画

※ 司会 遠藤会長

※ 斉唱 *手に手つないで。

※ ビジター 北村治作君(自動車ボディ製造新潟東)

浜辺利蔵君(漁業—大洋 紋別)

池見厚君他9名(函館)

大賀親乙君他6名(函館東)

※ 会長挨拶

1. 台風24、25号が本道を襲わんとしております。先日の台風で被害を受けたお方もこの会場におられますが、くれぐれも御用心下さいませよう。
2. 本日卓話を予定していた時田会員が都合悪く欠席されましたので、代つて「老人の日」にちなみ会員中最も若い?新さんに卓話をお願いします。

※ お知らせ (御注意)

函館R.C.の9月23日の例会は祭日につき休みとなります。

※ スピーチ *小樽を訪れて、

—ユーモアが素晴らしい効果を発揮したお話— 新善次君

今日は「老人の日」であるから時田会員の卓話の穴埋めせよとのことですが、私を年寄り扱いしたのはいささか不満でした。むしろ若いからお前を酷使するのだといつてほしかつた。

ところで8日の例会に欠席したのは、小樽の板谷商船のガソリンスタンド開所式に招かれたからでした。久しぶりに小樽の街を眺めて、同じ境遇にある函館と比べていろいろ考えさせられました。板谷商船は約70年前アメリカスタンダード石油会社の代理店になつていました。然し戦後はガソリンスタンドは経営せず、今回始めて長橋町で開所したのです。式が済み、北海ホテルでパーティをやり、その席で板谷宮吉氏(三代目)に、如何にも年寄りらしい昔話を